

## 輪谷貯水槽溢水対策

輪谷貯水槽のスロッシング（地震による水の揺動）による溢水対策として、既設貯水槽の中に密閉式貯水槽（10,000m<sup>3</sup>）を設置します。

〔平成27年度上期完了予定〕

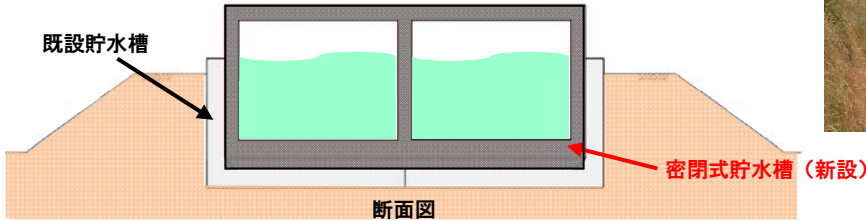
■ 平成27年4月、密閉式貯水槽の設置工事に着手しました。

### ☑ 輪谷貯水槽

- 発電所山側からの渓流水を貯留し、その水をろ過等の処理を行い、発電に必要な蒸気や発電所設備の補給水として使用。
- 重大事故時において、原子炉・燃料プール等へ注水する水源として用いる。



輪谷貯水槽水抜き作業の状況 (H27.4.12 現在)



## 重油タンク溢水対策

大規模地震により重油タンクが損傷しても広範囲に重油が流出することがないように、耐震性のある溢水防止壁を設置します。

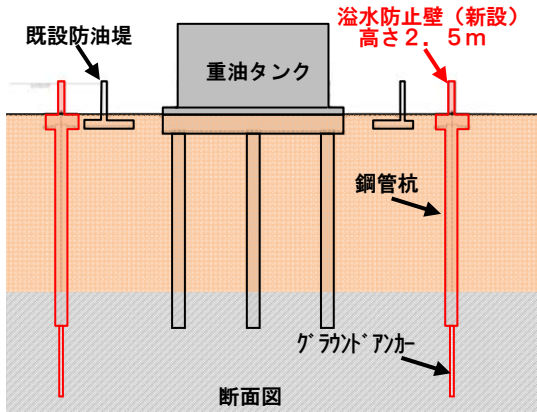
〔平成27年度上期完了予定〕

### ☑ 重油タンク

○900kL×3基

○重油の用途

ボイラーの燃料として使用し、発生した蒸気は発電所の空調、タンクの加温等に用いる。



重油タンク (H27.4.8 現在)

## 消防チームの取り組み

島根原子力発電所では、重大事故発生時や火災発生時において、原子炉等への注水活動および消火活動などを行う消防チームを組織していますが、より確実・迅速に対応できるよう、平成26年11月、各班のチーム人員を8名→14名に増員し、日々の訓練等に取り組んでいます。

### ☑ 消防チームの概要

○人員構成

<消防チーム：14名×4班>

消防班：6名（班長：1名，班員：5名）

防災班：6名（班長：1名，班員：5名）

道路復旧班：2名

○主な活動内容

- ・重大事故発生時における原子炉等への注水活動
- ・がれき撤去による可搬型設備の運搬ルート等の確保
- ・火災発生時の初期消火活動
- ・訓練，消火設備の日常点検，火災予防パトロール

